



音楽でひろがる笑顔
特定非営利活動法人OnPal

News Letter Vol.5

2022.5.1 春号



発行：福岡市中央区笹丘2丁目22-15「特定非営利活動法人OnPal」
Tel・Fax：092-761-2853 E-mail：onpal@jcom.home.ne.jp HP：<https://onpal.org/>

2021年度の活動成果と2022年度の活動目標

OnPalでは、新型コロナウイルスの影響で病院訪問活動は2021年度も全く行えませんでした。2021年度の前半は活動を休止する状況が続きましたが、子ども達が病院の閉ざされた環境の中で、退屈で退屈でどうしようもありません、という院内学級の先生からのSOSをいただいたので、2020年5月にスタートした「おんぱるチャンネル」(YouTube)による「音楽授業」や「コンサート」の動画を病気の子ども達に届ける活動を充実させることにしました。

最初にサマーコンサートを動画配信しようと思い、ホールでの収録日を8月4日に決めたのですが、新型コロナの感染急拡大でホールが閉鎖になってしまいあえなく断念。それでも、何とか動画作品を制作したいと試行錯誤した結果、これまでに収録した過去のコンサートなどのビデオから使えるような曲目を探し出して「おんぱる夏の音楽まつり」という動画をアップロードすることができました。

次は「OnPal花火大会2021」です。こちらは次のページで詳しく報告しますが、4つの病院から集まった90枚の花火の絵がOnPalメンバーの演奏をBGMに夜空に打ちあがる力作です。それから少し間をおいて「OnPalクリスマスコンサート2021」「チェロの音楽授業」「OnPalスプリングコンサート2022」「歌の音楽授業(低学年用)」「歌の音楽授業(高学年用)」の動画を次々とアップロードしました。

九州大学病院や福岡市立こども病院の院内学級では、この動画を教室の音楽授業で活用していただき、子ども達からは「歌声がとても綺麗で楽しかった・・・病気が治るようにがんばります」というような手紙をたくさんいただいています。また、今は教室に集まる人数にも制限が加えられているようで、病室でいつでも見ることができる「おんぱるチャンネル」は、とても重宝がられているようです。中には、退院した後も自宅で何度も見ている子どももいるそうです。「オーボエの音楽授業」と「フルートの音楽授業」も動画作品は完成していますので、4月～5月に公開する予定です。

これらの活動は、賛助会費や福岡市の「(新型コロナウイルス対策支援)第2回令和3年度補助事業」、グリーンコープふくおか生協の「2021年度福祉活動組合員基金助成事業」を活用して実施したものです。「おんぱるチャンネル」は、この1年半でチャンネル登録者数57人、視聴回数5000回近くになりましたが、まだまだOnPalから情報を届けているごく限られた病院でしか見られていないので、全国どこからでも見ることができるYouTubeの力を活用できているとは言えません。「おんぱるチャンネル」の質の向上と情報の発信が今後の課題です。

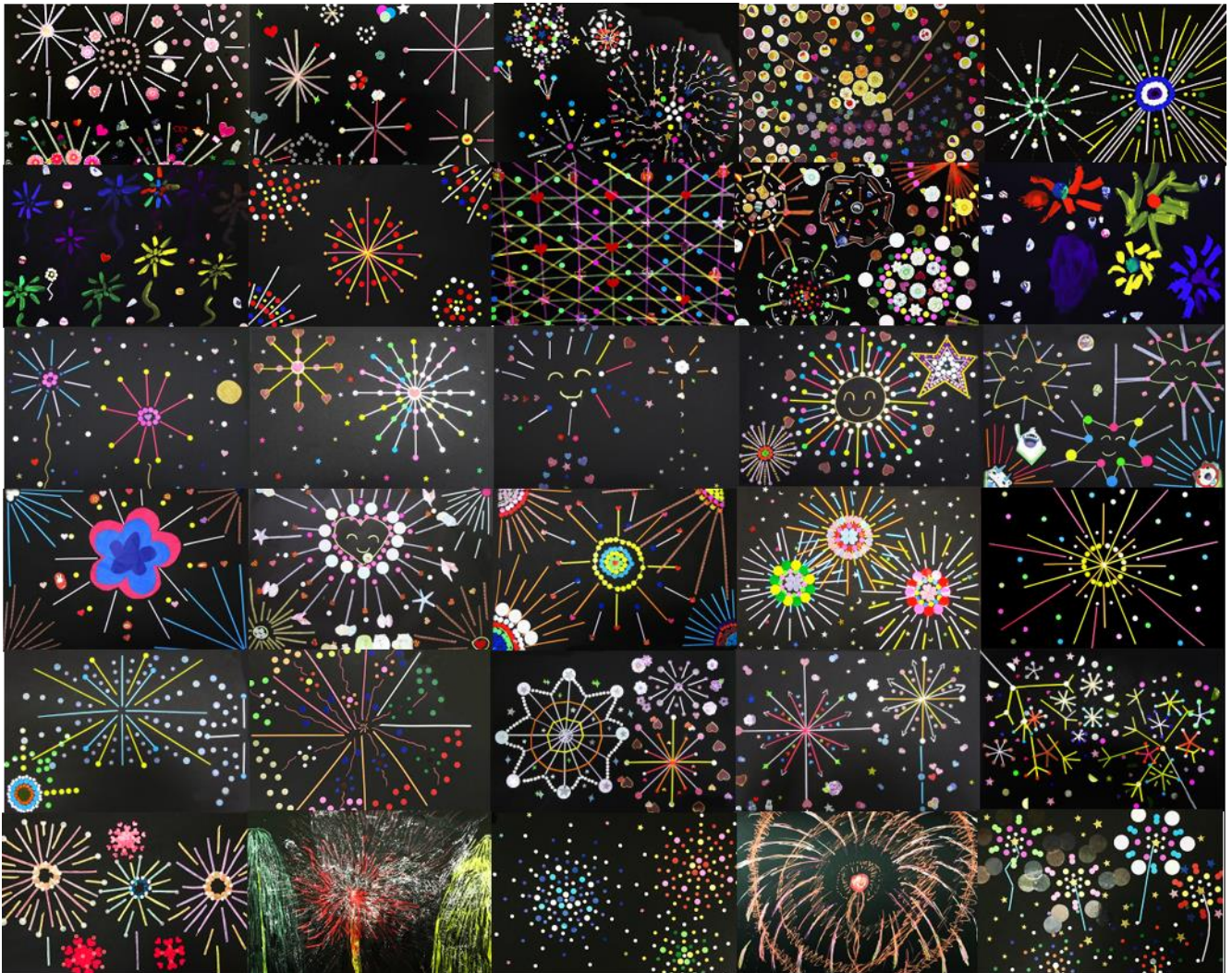
もう一つ、2021年度は新しい活動にチャレンジしました。九州大学病院と福岡市立こども病院の院内学級に向けた音楽授業の同時オンライン配信(ZOOMを使用)です。スタジオからの配信でしたが、2年ぶりに子ども達のとびっきりの笑顔に出会うことができ、一方通行の「おんぱるチャンネル」では得られない喜びを味わうことができました。こちら後のページでご報告します。

2022年度も新型コロナウイルス感染症の状況については、不透明な部分が多いようですが、九大病院やこども病院を訪問できるようになるのはまだまだ先になると予測されます。そこで、「おんぱるチャンネル」の充実を図るとともに、子ども達と対面でコミュニケーションできるオンライン授業に力を

入りたいと考えています。一方のぞえの丘病院や向陽台病院、特別支援学校などについては、病院や施設の訪問が解禁されるかもしれませんが。その時は是非訪問して音楽授業やコンサートを届けたいと考えています。これらの活動は主に賛助会費と「ソニー音楽財団 子ども音楽基金」を活用します。また、「タケダ・ウェルビーイング・プログラム 2022」の助成金では、全国200か所程度の病院の院内学級にアンケート調査を行い、YouTube やオンラインなどのICTを活用した音楽プログラムの発信活動をより効果的で子ども達が喜ぶ内容にブラッシュアップして実践する取り組みと、情報発信の強化につなげたいと考えています。更に、福岡市の助成金を活用した「こどもコンサート」の開催も年明け以降に予定しており、その模様は、入院中の子ども達にも配信したいと考えています。

賛助会員の皆さまにも逐次活動の状況をご報告していきたいと考えていますので、引き続きご支援をよろしくお願い申し上げます。

OnPa | 花火大会2021



これらの原画は、九州大学病院、福岡市立こども病院、のぞえの丘病院(久留米市)、向陽台病院(熊本市)の4つの病院に入院している子ども達が描いてくれた、90枚の花火アートの一部です。とても丁寧に描いてくれて、素晴らしい、個性豊かな作品が出来上がりました。「OnPa | 花火大会2021」に編集して、10月9日に「おんぱるチャンネル」で公開しました。7~8月に子ども達に貼り絵をお願いして、花火大会なので8月中には公開するつもりだったのですが、コロナによる公共施設の閉鎖が長引き、OnPa |メンバーによる動画のBGM演奏の録音ができずに、秋の花火大会になってしまいました。

ここで色々書くよりも、「おんぱるチャンネル」で検索して、見ていただくのが一番ですが、ちょっとだけ説明します。映像は、福岡市ももち浜の夜景に90枚の花火作品が次々と打ち上るというもので、実際の花火大会の映像も織り交ぜています。BGMとして流れているのは、OnPa |メンバーのソプラノ歌手・林摩耶さん、曲尾理紗さん、チェロの井上忍さん、フルートの白木彩子さん、ピアノの八尋三菜

子さんによる演奏、曲目は「花火」「風笛」「翼をください」「夢をかなえてドラえもん」「家路」「ひまわりの約束」「ジュピター」の7曲です。

子ども達の花火アートを動画にするという企画は、昨年からスタートして今年で2回目ですが、参加した病院の数、子ども的人数も大幅に増えて、また昨年は映像制作会社に委託しましたが、今回は自前で編集しました。子ども達も自分の作品が動画に登場するのでとても喜んでくれたようです。編集にすごく手間がかかりますが、この企画はアフターコロナになっても続けていきたいと思っています。

部屋を暗くして見ていただくと、更に感動が増すようです。

オンライン音楽授業

新型コロナウイルスの影響で病院訪問活動ができなくなってあっという間に2年が経ちました。OnPalでは、一昨年の5月にYouTubeで「おんぱるチャンネル」を立ち上げて、16の映像作品を公開してきました。YouTubeでの音楽配信は、いつでも、どこでも見てもらえるという、病院訪問活動とは全く違うメリットがあり、北海道や沖縄の子ども達も見てくれているかも知れません。しかし一方通行で子ども達とのコミュニケーションができないのが大きな弱点です。

OnPalの音楽授業は、色々な楽器の演奏家が病院に出かけて行って、楽器クイズで子ども達の関心を高めて、色々とやり取りしながら実際の演奏も聴いてもらうことや、楽器を触って音を出してもらうというのが魅力です。そこで、この形に少しでも近づけるため、双方向でコミュニケーションができるオンライン授業をするのが念願でした。予算の制約や技術的問題などもあって、なかなか実現できなかったのですが、3月16日にやっと実現することができました。

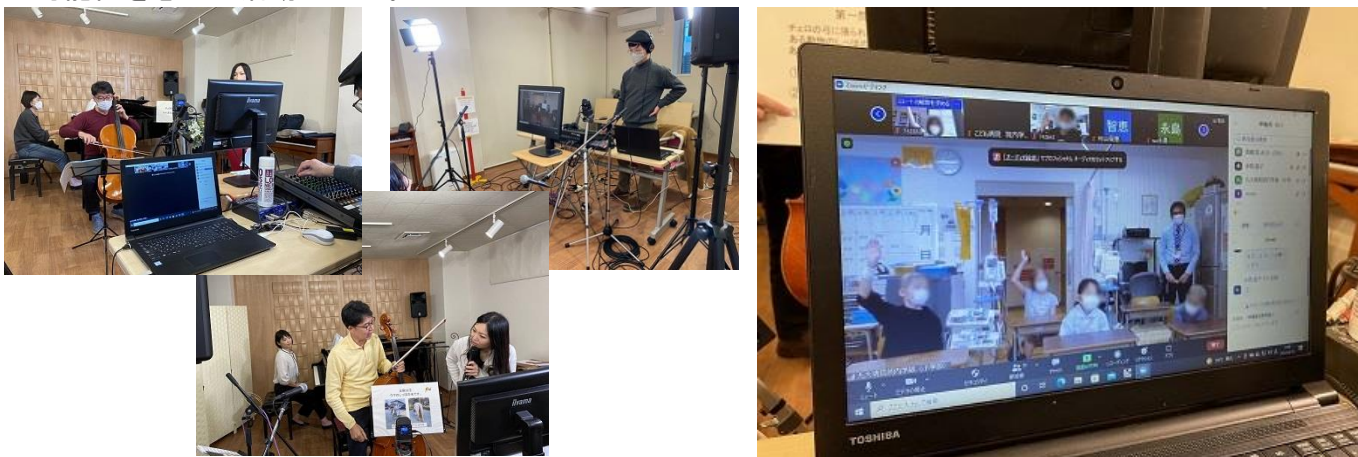
会場は、福岡市中央区清川にある「スタジオカンパネラ」、個人経営のとても素敵なスタジオです。今回は「チェロの音楽授業」ということで、チェロの井上さん、ピアノの道家さん、進行役にソプラノ歌手の曲尾さん、配信に関する技術的なオペレーションを、「Studio MUSE」の曲尾友克さんをお願いしました。ZOOMを使った配信ですが、ぶっつけ本番は心配なので3月11日に、院内学級の先生方に協力していただき、リハーサルを行ってから16日の本番を迎えました。

本番当日は、11時から1時間の予定で、開始時間が近づくにつれて、本当にみんな参加してくれるか、通信はうまくいくのかなどハラハラドキドキでしたが、11時が近づくにつれて九大病院の小学部・中学部、こども病院の小学部・中学部から次々に入室があり無事スタート、院内学級の教室に来られない子どもも数人、それぞれの病室から参加するという、訪問授業では考えられないこともありました。

授業は、演奏を熱心に聴き入る子ども達がいる、クイズでは色々な質問がありとても盛り上がりしました。楽器を触る代わりに、チェロをほとんど弾いたことのない曲尾さんに音を出してもらうと、ギギギーという変な音が出て子ども達が大喜びするなど、2年ぶりに子ども達の笑顔に出会うことができました。

先生方からは、これまで見たことのない笑顔を見せる子どもや、入院したての子どもが授業をきっかけにみんなと仲良くなれたなど、とてもうれしいお報せをいただきました。

訪問に勝るものはありませんが、2つの病院の4つの教室や個別の病室と同時につながることはインターネットならではのメリットです。病院側で一部通信が乱れるなど、課題も多々ありましたが、遠くの病院にも行かずに音楽を届けることもできるなど、after コロナを含めて、大きな手ごたえと可能性を感じる活動でした。



OnPalの現状

(会 員)

正 会 員：16名（内音楽家12名）

賛助会員：団体17社（38口）、個人8名（24口）

協力会員：1名

会員の音楽家

チェロ／井上 忍 フルート／白木彩子 フルート／高木華子 オーボエ／桐谷美貴子
マリンバ／竹下 恵 ピアノ／吉富淳子 ピアノ／安浪由紀子 ピアノ／扇谷三菜子
ピアノ／道家由志愛 ソプラノ／林 麻耶 ソプラノ／曲尾理紗 メゾソプラノ／福田綾子
ピアノ／真隅政大（協力会員）

(予 算)

2021 年度決算		2022 年度予算	
(収入)		(収入)	
会費	480,500	会費	495,500
寄付金	162,263	寄付金	470,000
助成金	700,000	助成金	2,600,000
事業収益	138,000	事業収益	775,000
利息	7	利息	10
合計	1,480,770	合計	4,340,510
(支出)		(支出)	
事業費	1,012,985	事業費	3,471,070
(音楽家謝金、交通費、消耗品費、動画制作委託費など)		(音楽家謝金、交通費、消耗品費、動画制作委託費、コンサート開催費、全国調査費など)	
管理費	402,392	管理費	270,000
合計	1,415,377	合計	3,741,070
増減額	65,393	増減額	599,440
前期繰越金	569,239	前期繰越金	634,632
次期繰越金	634,632	次期繰越金	1,234,072
		(備考)増減額が大きいのは、タケダ助成金が7月～次年度6月で一部を繰越すためです。	

OnPalからのお願い

OnPalの活動を支援していただく方を募集しています。支援の方法は、賛助会員、色々なコンサート・派遣演奏の依頼のほか、「おんぱるチャンネル」で紹介している「うんちはかせ」などの演奏依頼など様々です。ご支援いただいた資金は、音楽家への謝金や組織の運営費として使わせていただきます。病気の子もたちに笑顔を届ける活動にご支援を賜りますようお願い申し上げます。また、私たちと一緒に活動していただくボランティアの音楽家・スタッフも募集しています。表紙の連絡先にお問い合わせください。



[おんぱるチャンネル](#) [検索](#)

いいね！と思われたらチャンネル登録をお願いします。

賛助会員企業
